

おもしろくて、ためになる

講談社

「ご当地ATOM」が、あなたの街へ！

「ハイブリッドシステムをリユースした次世代対応型モビリティ」に、
講談社が「コミュニケーション・ロボット ATOM」とそのコンテンツを提供。
2月27日～3月1日の「第2回 地方創生 EXPO」に出展します

株式会社講談社(東京都文京区)は、2月27日～3月1日に千葉県幕張市の「幕張メッセ」で開催される「第2回 地方創生 EXPO」にて、豊田通商株式会社(愛知県名古屋市)・株式会社EVジャパン(大阪府豊中市)・株式会社CDS経営戦略研究所(東京都千代田区)が開発・提供する「ハイブリッドシステムをリユースした次世代対応型モビリティ」に、「コミュニケーション・ロボット ATOM」と、そのコンテンツを、提供・展示いたします。

豊田通商など3社が開発した「次世代対応型モビリティ」は、環境省・国交省が推進する「脱炭素化・地域循環共生圏構想」(地球温暖化を防止する脱炭素社会を実現し、地域の移動問題を解消し、新たな観光資源となりうるようなさまざまな取り組み)の一環である「グリーンスローモビリティ導入実証事業」<https://www.env.go.jp/earth/earth/ondanka/green_slow_mobility/index.html>に向けた「ハイブリッドシステムをリユースした次世代型モビリティ」で、電動で時速20キロ未満で公道を走ることができる電動カート(平成31年度予定)です。高齢化社会に向けた地域密着型の住民の足としても、また、観光用途の使用などにも期待され、平成31年度の環境省・国交省の連携事業として、地方自治体への導入実証実験の補助などが予定されています。



「コミュニケーション・ロボット ATOM」



豊田通商・EVジャパン・CDSIが開発する「次世代型モビリティ」※図版はイメージです

講談社では、この「次世代対応型モビリティ」に、日本中の誰もが知っている「鉄腕アトム」のキャラクターの親しみやすさや楽しさを存分に備えた、「コミュニケーション・ロボット ATOM」を通して、さまざまな「地方自治体向けのコンテンツ」や、乗車中の新たな楽しさを提案してまいります。

「ご当地ATOM」の追加コンテンツは①地域密着型と②観光案内型



「コミュニケーション・ロボットATOM」は、日本初の本格的なコミックキャラクター型のロボットで、出版社ならではの、子供からお年寄りまで家族みんなが楽しめる豊富なコンテンツを備えており、多くの家庭で親しまれています。ロボットATOMならではの、みんなで楽しめるしりとりやなぞなぞ、心理テストなど、移動中を楽しい時間にしてくれる基本コンテンツにプラスして、今回の新たな取り組みとして、この「次世代対応型モビリティ」用に、GPSに連動したタブレットとの連携で、凸版印刷株式会社（東京都千代田区）が運営する電子チラシサービス「Shufoo!」と、凸版印刷のグループ会社である株式会社マピオン（東京都港区）の地図検索サービス「地図 Mapion」の協力のもと、主に①地域密着型コンテンツと②観光案内型コンテンツの二つをご提案。各自自治体での「利用シーン」や用途に合わせて、選ぶことができる予定です。

①「地域密着型コンテンツ」

住宅とさまざまな施設が集合した「タウン」をイメージし、近隣のショッピングセンターや家電量販店、ホームセンターなどの「今日の特売情報」（「Shufoo!」提供）や、身近なお楽しみスポットの季節の行楽情報、週末に開催されるイベント情報など、地域住民の方々の生活の役に立つコンテンツ

例
300m 圏内の
シューオートで
今日はこんな特売を
やっているよ



②「観光案内型コンテンツ」

そのエリアを訪れる観光客の方が、家族一緒でも楽しめるような観光ガイドやその土地ならではの「ご当地グルメ、ツウな土産物ガイド」（「地図 Mapion」提供）など、お年寄りや子供たちが一緒でも、長時間歩くことなく、みんなでカートに乗りながら、観光を楽しめるコンテンツ

例
300m 圏内に
浜松の名物料理の
うなぎの名店が
あるよ



2月27日～3月1日の「第2回 地方創生 EXPO」では、この「次世代対応型モビリティ」とともに、これらの「ご当地 ATOM」を目指したコンテンツのデモンストレーションも、体験いただけます。ぜひ、お立ち寄りください。

<https://www.sousei-expo.jp/>

●「コミュニケーション・ロボットATOM」

昨年、生誕90周年を迎えた手塚治虫氏の漫画・アニメ「鉄腕アトム」を目指し、講談社、手塚プロダクション、NTTドコモ、富士ソフト、VAIOの5社による「ATOMプロジェクト」で開発。昨年10月に講談社より発売された、日本初の本格的なコミックキャラクター型のロボット。フロントエンドAIとクラウドAIの連携により、毎日変わる「旬な世間話」をしたり、ラジオ体操や歌を歌ったり、キャラクターロボットならではの楽しさを提供。エンターテインメントなコンテンツで、家族みんなが楽しめるロボットを目指している。

●「Shufoo!(シューフー)」

凸版印刷が2001年8月より運営を開始し、20～40代の女性を中心に利用されている国内最大の電子チラシサービス。スーパーやドラッグストアなど約4,000法人、約116,000店舗の情報を掲載しており、PV数は月間4億PV、ユニークユーザー数は月間1,100万人(2019年1月現在)。生活者は、スマートフォンやタブレット端末、PCなど様々なデバイスから、日本全国のチラシをはじめとする買い物情報を閲覧することができる。

●「地図 Mapion」

株式会社マピオンが1997年より運営している地図検索サービス。高頻度の地図データ更新と視認性の高いデザイン、かつ正確で美しい地図により、日本全国の地図検索、旅行や観光地情報を提供するほか、地図情報と関連性の高いコンテンツを中心に広告事業及び地域情報サービスを展開している。

【報道機関・自治体様からのお問い合わせ先】

株式会社講談社 広報室 ☎03-5395-3410